



ありのままに
じぶんらしく



枚方市



2018年11月 発行

2019年 5月 改訂第2版 発行

発行元:枚方市市長公室人権政策室

〒573-0032枚方市岡東町12番3号410号室(ひらかたサンプラザ3号館4階)

TEL:050-7102-3239 FAX:072-843-5637

表紙イラスト:たけうちひろ 監修:一般社団法人ELLY

はじめに

この冊子は自分の性に違和感を感じ生きづらさを抱えていたり、

性的指向に悩み孤立している人が

あなたの身近にいるかもしれないことを知り、

誰もが自分らしく、心地のよい生活を送るために、

あなたができることをまとめています。

自分を認め、相手も認め、

「誰もが生きやすい社会」をつくりましょう。

枚方市

LGBT!?

社会には
男性と女性しかいない？

結婚して家庭をつくる？

好きになるのは異性だけ？

男性は男性らしく？

女性は女性らしく？

これまで普通や当たり前、自然とされてきた性に関する場面で少数派にあたる人々を「性的マイノリティ」といいます。
性的マイノリティの中から、右の4つの頭文字をまとめたものがLGBTです。

LGBTは、レズビアン・ゲイ・バイセクシュアル・トランスジェンダーの頭文字をまとめた総称語です。

4つのカテゴリーに限定しない、多様な性のあり方を表すために性的指向(性的魅力を感じる性別)と性自認(自身の性別に対する認識)を用いた考えもあります。

性的指向と性自認は、本人の意志や努力によって変えることはできません。

この冊子ではLGBTを「LGBTを含む性的マイノリティ」とします

L レズビアン(Lesbian)
同性を好きになる女性

G ゲイ(Gay)
同性を好きになる男性

B バイセクシュアル(Bisexual)
異性も同性も好きになる人

T トランスジェンダー(Transgender)
心と体の性に不一致を感じる人

LGBTの人たちは、全国で人口の約8.9%いるといわれています。
これは単純計算すると約11人に1人いることになり、AB型/左利きの人たちとほぼ同じ割合ともいえます。
メディアに登場する、LGBTの人たちはほんの一握りで、本当はとても身近な存在。でも、今の社会では周囲の無理解や偏見を恐れ誰にも伝えない人がたくさんいます。
気がついていないだけで「あなたのそばにも」LGBTの人はいます。

2018年 電通ダイバーシティラボ 調べ

性のあり方

性のあり方(セクシュアリティ)は4つの要素があり、「カラダの性、ココロの性、スキになる性、表現する性」のかけあわせで考えられます。LGBTの人だけでなく、十人十色。一人ひとりに性のあり方があります。

出生時に割りあてられた
生物学的な性。
戸籍に記載されている
性別です。

カラダ

女/男だけにとらわれず
自分をどんな性別
と思うのか。
性自認といいます。

ココロ

スキ

どの性別が恋愛対象に
なるのか。好きになる
感情がない人もいます。
性的指向といいます。

表現

どんな風に周囲から
見られたいのか。
服装/しぐさ/言動など
自分の好みがあります。

SOGI (ソジ、ソギ)

人にはそれぞれの性的指向(Sexual Orientation)と性自認(Gender Identity)があり、LGBTだけでなく、多様な性を表す考え方としてSOGI(ソジ)があります。誰もが「SOGI」という、多様なグラデーションの中にいます。

レインボーカラー

性の多様性を表すシンボルカラーは6色の虹です。虹色のグッズを身につけることは、「LGBT知っているよ」の合図となりALLY(アライ)=LGBTの理解者の可視化につながります。

※アライ:支援/理解者の意味



直面する壁

「本当のことを伝えたら、嫌われるかも」

「ばれたら、いじめられるかもしれない」

LGBTの人たちの多くは、差別や偏見の目を恐れ、

自分のことを伝えないまま過ごし、直面しやすい困りごとがあります。

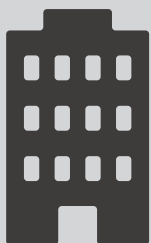
学校

- ・出生時の性別に基づく「らしさ」を求められ、「らしくない」子はからかいの対象に
- ・制服、名簿など様々な男女別に苦痛を感じる
- ・「異性を好きになることは自然なこと」と教えられ、同性愛が笑いの対象にされやすい



仕事

- ・自認する性での就労が困難
- ・配偶者に対する福利厚生制度が同性パートナーに適用されない
- ・結婚、子どもに関する話題がづらい



生活

- ・各種手続き/アンケートで性別を記載するときに戸惑う
- ・同性カップルの法的保障がないため、財産が相続できないことも
- ・同性パートナーと死別しても、友達として参列するしかないことも



医療

- ・自認する性で対応を受けられないことが多い
- ・身体について話しづらい
- ・同意書のサインや病状説明など同性のパートナーでは認められないことがある



相談先



LGBT 電話相談 枚方市人権政策室

TEL:072-843-5730

受付時間 第2木曜日 15:00～20:00

(最終受付は終了20分前まで)

よりそいホットライン (一社)社会的包摂サポートセンター

TEL:0120-279-338/FAX:0120-773-776

24時間受付 通話料無料

虹色輝く まちづくり

一人ひとりが
ありのままに自分らしく住める**枚方**に。

LGBTを含む多様な人々がありのままで過ごせる社会づくり、
一人ひとりが様々な色で「虹色に輝くまち」を目指して
できることから取り組んでいきましょう。
あなたの相手を想いやる心が大切です。



ALLY(アライ)の存在

LGBTを理解し応援したい気持ちがあれば誰でもALLYになれます。
あなたの側にLGBTの人がいないのではなく、気づいていないだけ
かもしれません。
それと同じように、LGBTの人も
誰が「ALLY」なのか分かりません。
LGBTの人を探すのではなく、
ALLYの存在を伝えるために
できることを行動してみましょう。

情報収集

LGBTに関連する本や映画を見たり、
イベント/講演会へ参加してみる。
自分が学び感じたことを
「肯定的なメッセージ」で
周囲の人に発信してみましょう。

言動を意識

- ・キズつく言葉に気をつける
- ・「ホモ、オネエ、そっち系」
などの言葉で笑いをとらない。
- ・「男女」「異性愛」を前提にしない。
- ・「〇〇なんだから」という
固定観念の押しつけをしない。

アウティングに注意

カミングアウト
自身が当事者であることを
自ら打ち明けること

アウティング
本人の許可なくその人の
秘密を他の人に話すこと

カミングアウトは勇気がいることで
相手を信頼している証です。
当事者からカミングアウトがあれば
他の誰かに話しているかを
確認しましょう。